

知りたいこと 望むこと

8人の議員が質問

安心出来る子育てと教育の振興について町長の考えや対策は

安心出来る子育ての環境づくりを進める
(町長)



田中 二三輝 議員

質問 町長は、所信表明の第一項目に「安心出来る子育てと教育の振興」をあげられているが、その考えと対策は。

町長 町内の小・中学校校舎の耐震化工事や、延長保育、休日保育、学童保育の充実など安心出来る子育ての環境づくりを進めます。

質問 町内の各保育所の定数と利用状況はどうなっているのですか。

町長 町立の剣第1保育所は定数90名に対し69

名、古月保育所は90名に対し63名、西川第1保育所は60名に対し37名、民営化した剣第2保育所は60名に対し82名、西川第2保育所は60名に対し64名の入所となっております。

質問 保護者の負担軽減を重視した利用者の増加のために努力をしてもらいたいと思いますが。

町長 定員割れには原因があると思います。積極的に保護者に入所の活動は行ってはいませんが、幼稚園に相当の人が入園していることもあると思います。

質問 子育て中の保護者の不安等について、把握

町長 新生児期に乳児の

発育・育児についての家庭訪問、親子教室等により、保護者の不安の軽減や保護者同士の交流を深め仲間づくりの場を提供する等の支援をしています。

質問 保護者から小児科がない、働く場所がないといった不安の声を聞いていますが、町立病院に小児科を新設することが良いことですが、保護者の不安の一部を解消するため、近隣の医療機関などの情報をあらゆる場所で提供していただきたいのですが。

町長 小学校入学前までの幼児の医療費無料化を実施していますし、若者が定住出来る町づくりとして住環境のインフラ整備に努めていきます。

質問 各校舎の老朽化が目立ちますが、各学校の修理計画は。

教育長 現地を確認し、緊急性の高いものから修理をしています。校舎の耐震診断の結果をふまえ、平成22年度から耐震診断補強工事を実施することになっています。

質問 身近にある歴史教材を義務教育のカリキュラムとして取り組むことはいかがですか。

教育長 現在学校と連携して郷土学習支援事業を行っています。今年で4年目になり、昨年は古月小学校、西川小学校、剣南小学校で19回の授業を行い郷土愛を育んでいるところですよ。

質問 明るい道路、安心出来る通学路の確保が住民の安全確保になると思いますが、町内全域の街灯設置の必要性は。

教育長 通学路の安全確保については、現地を確認し、関係機関と協議を行い、今後も努力していきます。

の不安等について、把握されていますか。

(仮称) 筑豊インターチェンジ事業の完成・開通に向けて

企業や商業施設の積極的な誘致に努めます (町長)



久保田 正之 議員

質問 町はインターチェンジ完成に平行して、企業誘致、民間開発など具体的な計画がありますか。

町長 企業誘致、民間開発等の計画は、流通関連企業数社より立地に係る問い合わせがあつていま

すが、具体的計画も提示はありません。

質問 インターチェンジと町の浮揚の対策は。

町長 インターチェンジアクセス道路、県道直方・鞍手線と産業道路の連結地点の東側9.2ヘクタールを第2種住居地域に変更し商業関連施設進出の受け皿を作っています。世界的不況で筑豊地区での企業進出は0という結果になってい

ますが、町としては町有地や民有地を積極的にPRして企業や商業施設誘致に努めます。

質問 インターチェンジの工事で中央を流れる、六田川、上流は金木原水路を横断して県道が整備されています。梅雨時には県道が防波堤になり、住宅地、農地が冠水する恐れがあります。対策は。

町長 工事の完成に向け県と緊密な連携を取りながら万一不測の事態が想定される時は、直ちに県において対応して頂くよう慎重な配慮を求めます。

質問 インターチェンジの工事で中央を流れる、六田川、上流は金木原水路を横断して県道



大雨による氾濫が心配される六田川

「住宅リフォーム助成制度」の実施を

交付金などの対象事業を検討します (町長)



宇田川 亮 議員

質問 福岡県の「民間建物耐震化計画」は、2015年までに90%の耐震化を目指しているが、町としての進捗状況は。

町長 県が創設しました「耐震診断アドバイザー派遣制度」を今年3月の鞍手広報に紹介しました。また、県からパンフレットが配布されており、建設課が窓口となつて県と連携し啓発活動を行っています。

質問 福岡県の「住宅リフォーム助成制度」は個人の住宅をリフォームするとき、町内業者に依頼すれば工事費の1割を助成するものですか。この助成制度は中小企業の仕事確保、経済・雇用効果、環境・温暖化対策、安心・安全な居住について、メリットがあると思います。

町長 経済の波及効果と環境問題

質問 「住宅リフォーム助成制度」は個人の住宅をリフォームするとき、町内業者に依頼すれば工事費の1割を助成するものですか。この助成制度は中小企業の仕事確保、経済・雇用効果、環境・温暖化対策、安心・安全な居住について、メリットがあると思います。

町長 経済の波及効果と環境問題



住宅リフォームの補助は経済効果が図られます

質問 町長は1期目のときにマイナスイ思考だけでなく、プラス思考、攻めの行財政改革も必要だと言われました。「社会資本整備総合交付金」などを使って、制度を実施すべきでは。

町長 「地域活性化」等の交付金の利用可能な事業内容を研究・検討し、可能であれば取り組んで行きたいと思っています。

質問 宮崎県で発生しています「口蹄疫」は戦後最大の畜産被害となっていますが、町内の畜産業者の状況と家畜の健康状態はどのように把握されていますか。

町長 本町の畜産業者は1軒で250頭を飼育しています。福岡県北部家畜保健衛生所から消石灰及び消毒剤が配布され、農家で散布等を実施し対応されています。尚、家庭で飼っているペット等も把握しながら、消石灰、消毒液を配布してい

ます。健康状態については、個別に聞き取り調査を行っています。

質問 危機感を感じている畜産業者が要望する感染防止対策を国・県に対して求めていくべきでは。



消毒液の散布による防除作業（県ホームページより）

町長 空気感染の防疫は非常に難しく、野生の猪への感染等に畜産業者は神経を使われています。感染防止対策については、県の防疫畜産保健所から説明を受け、早めの対応を行っています。

町有地の有効利用についての考えは

企業誘致のためパンフレットを作成しPRをしています。（町長）



毛利 喬 議員

質問 主な町有地の呼名と面積は。

企画財政課長

工業用地としての室木用地は、室木字谷の山他、宮若市との境界に位置する土地で約20ヘクタール、工業用地としての中山用地は、

中山字長崎、旧農業鉦害試験場の東に位置する試験田跡地で約1.3ヘクタール、住宅用地としての小牧字伊予谷他、現在の九州工業技術専門学校周辺に位置する土地で8.7ヘクタール、同じく住宅用地としての中山用地は、中山字石ヶ崎、旧鞍手分校跡地と旧農業鉦害試験場跡地を合わせた土地で3.0ヘクタールです。

質問 町長の1期目の時に2社程契約が済んでいます。現在残っている土地について結果が出ていないので、どのように努力されて来たのですか。

町長 企業適地については、県の企業立地課や「財団法人福岡県産炭地振興センター」所属の企業誘致アドバイザーの指導を受け、民有地を含めた企業立地ガイドや適地ごとの個票・チラシを作成し、福岡県を通じて各機関や首都圏、近畿圏での企業

立地セミナー等で紹介して頂いています。企業進出条件整備としてインターチェンジ等のインフラ整備を活用した用途の見直し、農用地の指導等面整備に努めて来ました。

質問 今後はどのような対策を考えているのですか。

町長 今後の対策については、更なる企業誘致を

質問 地上アナログ放送から、地上デジタル放送に移行ということで、私は平成18年12月の議会時にこの問題を取り上げましたが、町民への周知は。

町長 テレビの地上アナログ放送は平成23年7月24日で終了します。この地上デジタル放送移行への周知広報活動については、本町では平成18年10月号の広報から関係記事掲載しており、平成21年度は偶数の月の広報紙に、更に本年度は4月号から毎月掲載しています。



企業立地パンフレット

進めて行きたいと考えています。

と連携を取りながら、町内全戸への移行準備促進

援センターは総務省テレビ受信支援センター

と地域説明会の開催チラシ等を配布し、2月には支援センターによる高齢者や、障がい者を対象にした町内説明会が開催されています。

質問 経済的に困難な人たちに對して国はどういう方法で支援して行くのか、鞍手町ではどうなのですか。

町長 具体的にはNHKの放送受信料が全額免除されている世帯で、生活保護等の公的扶助を受けている世帯。町民税が非課税の障がい者の世帯。社会福祉事業施設に入所されている人等は、簡易なチューナー受信機を無償給付されます。また、アンテナ工事が、必要な場合は、その支援も受けられます。対象者の方々には国の経済支援を有効に活用して頂きたいと、担当窓口において申請方法等情報提供を行っております。

外部評価委員会の評価に対する町の対応は

今年度は早めに実施し来年度の予算に反映させたい (町長)



岡崎 邦博 議員

質問 外部評価委員会の評価結果が22年度の予算でどのように反映されましたか。

町長 21年度の外部評価では21の事業について実施しました。評価の結果は現状維持が2件、費用改善が10件、コスト縮小が

6件、休廃止が3件でした。

外部評価の結果を受け、今後の取り組み方針を決定し、内容を公表していきます。

この行政評価は予算削減だけを目的としているわけではありません。事務の合理化、業務の改善、職員の意識改革、人材育成につながることも目的としております。

企画財政課長

当初予

算では情報技術講習21万8千円、共済備品整備事業39万5千800円を削減しました。又、補正予算で、ふれあいフェスタの委託費削減47万7千円。長谷別館は8月から休館し、10月から閉館の予定です。他にも敬老の日の事業で45万2千円を減額、合計で62万5千600円の事業費は削減できるものと見込んでおります。

質問

22年度における評価対象事業はどのように

して決めるのか、又、事業数と事業総額は。

町長 21年度もそうでしたが、外部評価委員に選んで頂くのが望ましいと考えています。

現在担当課で一次評価の作業を進めています。7月中旬までには出る予定です。

質問

評価結果に対して、どのようになっているか。結びつけていきますか。タイムスケジュール、体制については。

町長

21年度は11月から1月にかけて実施しましたが、今年度は8月ごろから実施したいと思っています。関係

機関との調整を経て23年度予算に反映出来るようにしたいと思っています。

副町長

評価結果が出たら、各課で精査をし、関

終決定し、予算に反映させます。途中経過は広報等でお知らせすることにしています。

質問

今年度の当初予算は、町長選挙の関係で、骨格予算ということでしたが、今議会で提出されている補正予算では、あまり新しいものはありませんが。

町長

補正予算では、中学校の耐震化事業、剣第2保育所の建替え工事の補助、小規模福祉施設のスクリーンクーラー整備を実施します。今年度から6年間、過疎債を借りることも出来ませんが、将来に負担を残す事が考えられるので、事業の実施に当たっては、選択と集中という視点から取り組み、将来の財源確保を念頭に置きながら事業を進めて行きたいと考えております。



8月休館予定の長谷別館

係機関、団体と調整し、実施の手順を作成し、町長ヒアリングを受けて最

確保を念頭に置きながら事業を進めて行きたいと考えております。

元職員による公金横領問題の責任の取り方について

二度と不祥事を起こさないよう最善を尽くして参ります (町長)



香原 暹 議員

質問 元職員に対する刑事罰として、懲役6年という判決が言い渡され確定しました。その量刑について、どのような感想をもたれたか、をお聞かせ下さい。

町長 検察官の懲役8年の求刑に対して、4月28日福岡地方裁判所直方支部での第4回公判で、懲役6年の判決を言い渡し、5月12日に判決が確定いたしました。

私の所見と言うことですが、私は、裁判所の判決に対しては、真摯に受け止めているところですが。

質問 業務上横領の罪の最高刑は懲役10年となっています。本事件の判決は6年という軽い刑罰であると言わざるを得ません。このことについて、町長の感想を改めてお尋ねします。

町長 元職員に対する刑の決定は、裁判所が決定するものであり、私がこのことについて、どうこう言う筋合いではないし、裁判所の判決に対しては、真摯に受け止めることにしています。しかし、今後再発は、させたいということ

は、身命に誓ってやっていくということです。

質問 刑事罰は、5年で時効にかかりますが、民事の時効は10年です。まだまだ時間がありませんが、前町長、現町長に対する損害賠償責任について、どのように考えておられますか。

町長 この事件での賠償をしなければならぬのは、元職員と元収入役と元会計管理者と書いてあります。私は、道義的責任から、私の1期目の退職金を30%減額させていただいたところです。

質問 百条委員会のまとめで、前町長、現町長の統括責任は重く、猛省を促すというところが記載されており、直接地方自治法上



事件を取り扱う新聞記事

の責任は生じていないにしても、民事裁判を起してやっていただきたい。民事裁判を起すのは、町長しかいないわけです。町民がすることは出ませんが、多額の費用がかかります。町長自身がかかります。町長自身か前町長に対する損害賠償請求を起していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

町長 私の監督責任としては、給料・ボーナスを削減してきました。前町長に対して、わたしは、民事請求をする法的措置を取る意志は全くありません。

梅雨前の水害対策をどうするのですか

西川の改修事業・内水型洪水対策に取り組みます (町長)



原 哲也 議員

質問 町長は、防災対策として西川の改修事業、中山地区の内水型洪水対策に取り組むことを表明されましたが、昨年のような局地的な大雨の水害対策として、西川の浚渫(しゅんせつ)工事が急がれています。工事が進捗状況はどうなっているのですか。

町長 県土整備事務所では、堆積土の多い道中橋から上流を年次的に計画し、工事を実施しています。本年も梅雨前に八尋地区から室木地区の浚渫

を現在実施していただいております。今後も引き続き計画的に進めて行きたいと思っております。

質問 西川には8カ所の排水機場がありますが、整備は完了しているのですか。

町長 施設は8カ所20機のかんがい排水ポンプを設置しています。定期的な排水ポンプの試運転を実施し稼働確認をしています。施設の維持管理、運転状況により耐用年数は異なりますが、トラブルが発生しないよう22年度より、計画的にオーバーホールをして行きます。

質問 デイゼルエンジンとモーターのメリット、デメリットがあると思いますが、どうですか。

町長 排水施設としてエンジン式と電気式があります。いろいろメリット、デメリットがあります。停電すればモーターはまわりませんが、自家発電をする能力もありません。エンジン式は消耗品なので年数が経てば使われなくなり、延命対策として、常に保守点検をして予防保全に努める必要がありますし、故障したら大変ですので、管理さ

れている人に強くお願いをしています。

質問 上新橋、中本町、本町付近は、石炭採掘により地盤が沈下し、自然排水が困難であることが

ら六田川から西川へ大型のポンプで排水をしています。去年の大雨の時は、藪焼橋にゴミがつかえ水の流れが悪くなっています。藪焼橋を



新川排水機場

います。問題は、六田川の水をどのように早く新川にもつてくるかということ、この辺は研究して水を分散することも方法であると思います。公共下水道の問題もあり、全体的に総合的に掛かる費用は何十億になります。経済効果を考え、限られた予算の中で取り組めます。

質問 遠賀川に水を排水するという計画を実現し、水害のない住みやすい町にして頂きたいのですが。

町長 具体的な方法はありますが、相当の費用が掛かるので、公共下水の雨水対策でやる方法が良いのか、いろいろと考えて取り組んで行きたいと思っています。

高く改良するとか、その辺の考えはどうですか。

町長 藪焼橋は秋に橋の架け替え工事をします。

六田川については、関係者の人も努力をされて

小中学校の統廃合問題について

具体的な期限を設けず長期的な視点で取り組んで行きたい (教育長)



須藤 信一郎 議員

質問 小中学校の統廃合については、今回、統廃合がならなかった様に聞いていますが、今後どのように対応するつもりですか。

教育長 統合しても町財政の好転に寄与する可能性が少ないことと保護者

のアンケートの結果も統合に反対する意見が多かったことです。統合した場合でも文科科学省の推奨する適正規模の学級になりません。100名を割った小学校が室木、西川、古月の3校あります。全町的に学校の再編を、中学校を含めて考える時期が来つつあります。現時点では小中学校の統合については具体的な期限を設けず、長期的な視点で取り組みます。

質問 経済的に効果が無いとは具体的にどのような数字ですか。

教育長 2校が1校になるわけですが、当分の間国からの交付金などに変動がありません。

質問 教育的観点から西川小学校1学年14名、室木小学校は9名ですが適

切な教育が出来るのか。
教育長 文科科学省も子どもたちの環境が変わることが望ましいと小学校・中学校も2学級以上18学級以下が適正規模といっています。
質問 小中学校は将来的に何校が適当だと思いますか。
教育長 公的な場で何校



鞍手町立室木小学校

が適当とは申し上げ兼ねますが、小学校808名、中学校439名です。適正規模として25名学級で2クラスですと全体の学級数が出てくるかと思えます。